

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所の JMTR 原子炉施設に係る廃止措置計画の認可申請に関する事業者ヒアリング（16）
2. 日時：令和2年10月1日（木）17時05分～18時05分
3. 場所：原子力規制庁10階南会議室（テレビ会議にて実施）
4. 出席者：
 - （1）原子力規制庁
原子力規制部 研究炉等審査部門
細野企画調査官、田中主任安全審査官、有吉上席安全審査官、上野管理官補佐
 - （2）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
材料試験炉部 廃止措置準備室 担当者 他4名
5. 議事要旨
 - （1）原子力機構から、JMTR廃止措置計画について資料に基づき説明があり、原子力規制庁から、以下のとおりコメントを伝えた。
 - 令和2年9月30日第28回原子力規制委員会で示された設工認の審査の進め方を踏まえ、UCL系統の更新工事については、初回申請の補正内容の見直しを検討すること。
 - 可搬型発電機による自動火災報知設備への給電について、休日・夜間の要員、対応時間等が示されていないため、具体的な内容を示し、休日・夜間における火災発生に対応可能であることを説明すること。
 - ディーゼル発電機のように、試験炉施設と使用施設で共用する設備の維持管理について、管理主体、廃止時期等を明確にして、試験炉施設又は使用施設のどちらかが管理主体であるか説明すること。
 - （2）原子力機構から、了解した旨回答があった。
6. 配付資料
 - ・原子力機構からの配付資料
資料1 JMTR原子炉施設に係る廃止措置計画について（面談における確認事項への回答）
7. その他
 - ・令和2年9月30日 第28回原子力規制委員会
資料4 試験研究用等原子炉施設及び核燃料施設に係る設計及び工事の計画の認可の審査並びに使用前確認等の進め方について（令和2年9月30日原子力規制庁）<https://www.nsr.go.jp/data/000329436.pdf>